

飛びだす絵地図

E3D
Map
POP-UP 3D Map

QRコードから
E3DMapを
閲覧することが
できます

- ① QRコードをカメラもしくはQRコードリーダーに写します。
- ② QRコードから呼び出したE3Dmapから、観たいスポットをタップしてご覧ください。
- ③ 動画と建物内部3Dを閲覧することができます。



E3D Mapアイコン一覧



スポット
(場所)



スポット
移動



超高精細
360VR



解説



紹介
ビデオ



3Dモデル
(立体画像)

五台山 竹林寺 四国霊場第三十一番札所

竹林寺は神亀元年(724)、聖武天皇の勅願により僧・行基が開創した高知県屈指の古刹です。

寺には次のような縁起が伝えられています。

聖武天皇はある夜、文殊菩薩の霊場として信仰を集める中国の五台山に登り、文殊菩薩から仏教の奥義を授かるという霊夢をご覧になりました。これを喜ばれた帝は、行基に五台山に似た霊地を探し伽藍を建立するよう命ぜられたのでした。やがて高知県のこの地が選ばれ、文殊菩薩像を本尊として竹林寺は開創されたと伝えられています。

平安時代の大同年間(806-809)には弘法大師がこの地で修行され、この由縁をもって後に四国霊場第三十一番札所に定められました。

江戸時代には土佐藩主の祈願寺となり、やがて当地における宗教・文化の中心的役割を担うに至りました。

今も参詣者は絶えることなく、高知における文化財の宝庫として、また四季の自然が楽しめる憩いの場としても親しまれています。

境内図



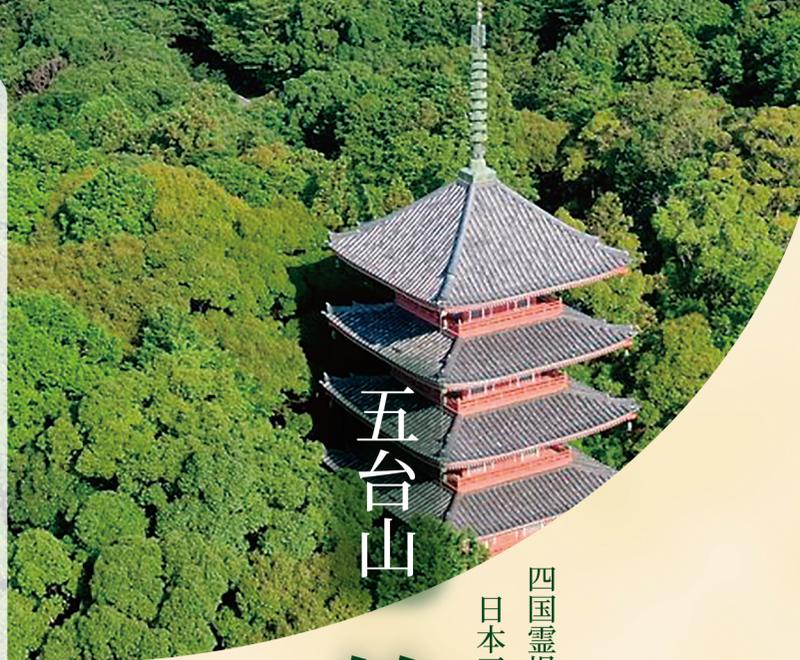
竹林寺 〒781-8125 高知県高知市五台山 3577



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

令和3年度

文化財多言語解説整備事業



五台山

竹林寺

四国霊場第三十一番札所
日本三文殊随一

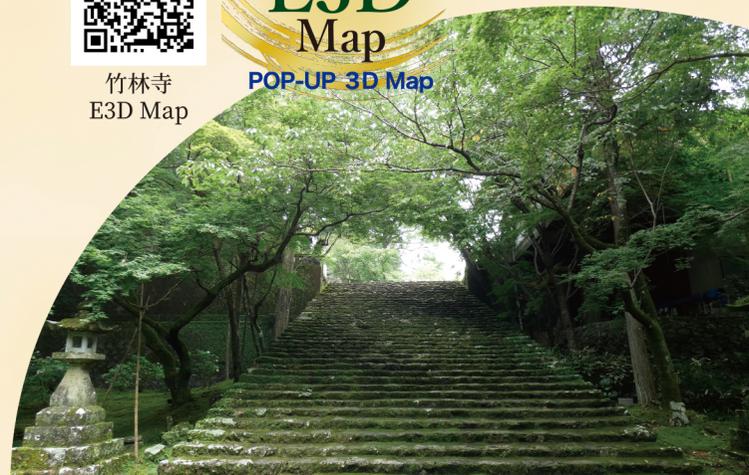


竹林寺
E3D Map

飛びだす絵地図

E3D
Map

POP-UP 3D Map





竹林寺書院 国重要文化財

文化13年(1816)、土佐藩藩主参詣の際の接待殿として造営された。

建物は南を正面とし、建物をかこむように庭が作られている。

室町時代の様式を持つ書院造り。構造は、主屋は、一層、入母屋造りで、いりもやづく 玄関は切妻造り、きりづま 車寄せは唐破風造り。からはふ



書院VR

竹林寺本堂 国重要文化財

本尊の文殊菩薩をまつることから「文殊堂」とも呼ばれる。寛永21年(1644)、土佐二代藩主山内忠義により造営された。境内に現存する最古の建造物である。構造は、一層、こけら葺き、やまうちただよし 入母屋造り。いりもやづく



本堂VR

木造文殊菩薩及侍者像 国重要文化財

50年に一度だけ開帳される秘仏。

本尊の文殊菩薩は、僧・行基きょうきの作と伝えられている。

獅子にのる文殊菩薩と4人の侍者からなる「文殊五尊像」として、現存する日本最古の作例である。



竹林寺山門